

門川町し尿処理施設更新・維持管理事業

〈SDGs〉関連するゴール



事業概要と期待できる効果

◎し尿処理の工程で発生する汚泥を資源化するスキームを構築することで、焼却によって発生する大気汚染の防止、二酸化炭素排出量の削減などSDGsに貢献します。

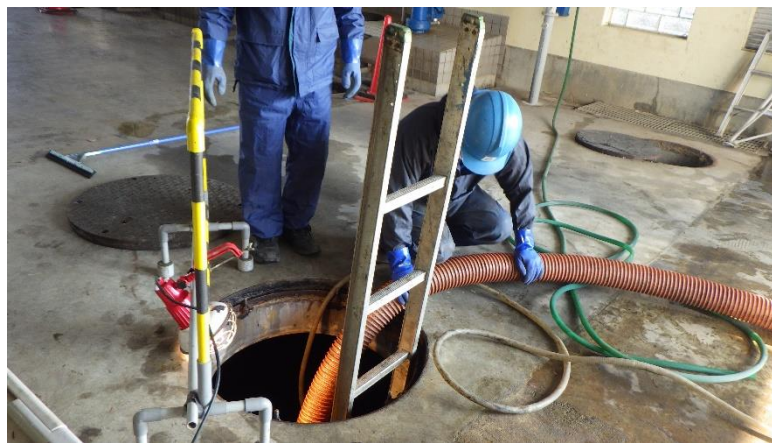
◎老朽化した施設を健全に維持管理、新施設の建設を行うことで、水質汚濁負荷を抑制し、「さかなのまちかどがわ」のブランディングに貢献します。

◎地元小中学生に対し視察の受入や授業を行うことで、廃棄物処理の重要性、水質保全の取り組みを啓発し、環境教育に貢献します。

門川町総合戦略での位置付け

安心・安全プロジェクト

門川町では、老朽化が進行しているし尿処理施設の戦略的管理・運営及び新施設の建設に取り組んでいます。従来「迷惑施設」と呼ばれる廃棄物処理施設に対し、環境保全の側面での付加価値を付けプロモーションすることで、まち全体の環境美化に対する気運を高めていきます。



維持管理事業費 約100,000千円/年
新施設建設事業費 約4,000,000千円



【問い合わせ先】

環境水道課 衛生センター建設係 TEL0982-63-1140/FAX0982-63-1356